



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 沖電気工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6703 U R L <https://www.oki.com/global/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員兼最 (氏名) 森 孝廣
問合せ先責任者 (役職名) I R 室長 (氏名) 高橋 洋二 T E L 03-5635-8212
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	282,225	△8.1	6,061	△20.6	6,463	14.9	7,376	273.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,079百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 △180百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	85.04	85.01
	22.79	22.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	418,899	152,869	36.5
	410,965	145,745	35.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 152,768百万円 2025年3月期 145,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) OKI DATA MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD.

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | | | |
|---------------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期 3Q | 87,217,602株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期 3Q | 471,265株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年3月期 3Q | 86,738,617株 |

2026年3月期 3Q	87,217,602株	2025年3月期	87,217,602株
2026年3月期 3Q	471,265株	2025年3月期	507,427株
2026年3月期 3Q	86,738,617株	2025年3月期 3Q	86,705,895株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2026年2月5日（木）に機関投資家向け決算説明会を開催いたします。説明会資料は、本決算短信と同時にTDNetで開示しており、同日当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）の概況

日本経済は、雇用および所得環境の改善のもと、各種政策の効果によって緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等、依然として先行き不透明な状況が続いているです。

このような環境下、社会インフラを止めず、その維持に貢献する企業として、「安心・便利な社会インフラ」「働きがいと生産性向上」「地球環境の保全」の3つの貢献分野で社会課題の解決につながる価値を提供していくことが、創業150年を迎える2031年に向けたOKIのありたい姿です。このありたい姿の実現に向け、2023年度から中期経営計画2025（中計2025）をスタートさせました。中計2025の最終年度となる今年度は、中計2025の完遂を目指すとともに、その先の持続的な成長に向けた取り組みを加速しています。

当第3四半期連結累計期間の業況は、新紙幣対応等の大型案件の剥落により、売上高は2,822億円（前年同期比248億円、8.1%減少）、営業利益は61億円（同15億円、20.6%減少）、経常利益は65億円（同9億円、14.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は74億円（同54億円、273.3%増加）となりました。前年同期比で減収となったものの、売上高は一定水準を確保し、営業利益もおおむね順調に推移しています。親会社株主に帰属する四半期純利益は、エトリア株式会社への参画に伴う事業譲渡益等により、大幅な増益となりました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	2,822	3,070	△8.1%
営 業 利 益	61	76	△20.6%
経 常 利 益	65	56	14.9%
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	74	20	273.3%

セグメント別の外部顧客に対する売上高および営業利益は、次のとおりです。

②セグメント別の状況

<パブリックソリューション>

売上高は858億円（前年同期比155億円、22.1%増加）、営業利益は71億円（同44億円、164.1%増加）となりました。堅調な市場環境のもと、社会インフラソリューション事業・特機システム事業とも増収、営業利益も大幅に改善しました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	858	703	22.1%
営 業 利 益	71	27	164.1%

<エンタープライズソリューション>

売上高は1,040億円（前年同期比284億円、21.5%減少）、営業利益は74億円（同44億円、36.8%減少）となりました。昨年度の大型案件の剥落により減収・減益となりましたが営業利益率は一定水準を確保し、新たな市場機会の獲得やコストダウン等で収益の安定化を推進中です。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	1,040	1,324	△21.5%
営 業 利 益	74	118	△36.8%

<コンポーネントプロダクト>

売上高は481億円（前年同期比77億円、13.8%減少）、営業利益は3億円（同18億円、84.7%減少）となりました。情報機器事業での消耗品の売上減少等により減収・減益となりましたが、利益重視のマネジメントを推進中です。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	481	558	△13.8%
営 業 利 益	3	21	△84.7

<EMS>

売上高は440億円（前年同期比41億円、8.5%減少）、営業損失は3億円（同13億円改善）となりました。D/E MS事業では、主要顧客において在庫調整や開発延伸の影響等が継続する一方で、部品事業では需要の回復や新規開拓の進展があり、営業損益は改善しました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	440	481	△8.5%
営 業 利 益	△3	△16	—

<その他>

売上高は3億円（前年同等、6.6%減少）、営業損失は将来事業創出に向けたR&D等成長に不可欠な投資を継続して行ったため、11億円（前年同期比1億円悪化）となりました。

単位：億円	2026年3月期	2025年3月期	増減率
売 上 高	3	3	△6.6%
営 業 利 益	△11	△10	—

(2) 当四半期の財政状態の概況

①当第3四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産等の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して79億円増加の4,189億円となりました。自己資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益を74億円計上したことおよびその他の包括利益累計額が37億円増加した一方で、普通配当を39億円実施したこと等により、前連結会計年度末に対して72億円増加の1,528億円となりました。その結果、自己資本比率は36.5%となりました。

資産では主に、受取手形、売掛金及び契約資産が112億円減少した一方で、投資有価証券が151億円増加しております。

負債では主に、借入金が増加しており、前連結会計年度末982億円から122億円増加し、1,104億円となりました。

②当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、主に運転資金が増加したことにより、58億円の支出（前年同期35億円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出があったことにより、97億円の支出（同102億円の支出）となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローとをあわせたフリー・キャッシュ・フローは155億円の支出（同67億円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入れによる収入があったことにより、54億円の収入（同28億円の収入）となりました。

以上の要因に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額による増加9億円により、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の362億円から270億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、足元の事業環境と各事業の業績動向の他、為替影響や政策保有株式売却の影響等を織り込み、以下のとおり修正しました。

2026年3月期通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(単位：億円)

単位：億円	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	4,400	190	170	160
今回発表予想（B）	4,300	200	200	190
増減額（B-A）	△100	10	30	30
増減率（%）	△2.3	5.3	17.6	18.8
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	4,525	186	168	125

(単位：億円)

単位：億円		2026年3月期 今回予想	2026年3月期 前回予想	増減額
パ ブ リ ッ ク ソリューション	売 上 高	1,415	1,415	—
	営 業 利 益	175	135	40
エンタープライズ ソリューション	売 上 高	1,540	1,575	△35
	営 業 利 益	110	110	—
コンポーネント プロダクツ	売 上 高	700	725	△25
	営 業 利 益	20	30	△10
E M S	売 上 高	640	665	△25
	営 業 利 益	20	40	△20
そ の 他	売 上 高	5	20	△15
	営 業 利 益	△15	△15	—
本 社 ・ 消 去	営 業 利 益	△110	△110	—
合 計	売 上 高	4,300	4,400	△100
	営 業 利 益	200	190	10

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因としては、市場の動向、原材料の高騰、急激な為替変動、災害等による影響などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	36,865	27,116
受取手形、売掛金及び契約資産	112,215	100,957
製品	18,441	27,111
仕掛品	15,122	23,963
原材料及び貯蔵品	31,436	28,782
その他	17,915	20,270
貸倒引当金	△118	△9
流动資産合計	231,878	228,191
固定資産		
有形固定資産	60,288	54,634
無形固定資産	18,153	18,455
投資その他の資産		
投資有価証券	38,380	53,499
その他	62,264	64,117
投資その他の資産合計	100,645	117,617
固定資産合計	179,086	190,708
資産合計	410,965	418,899
负债の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	61,429	59,046
短期借入金	41,390	64,931
引当金	6,861	5,625
その他	57,311	48,921
流动負債合計	166,992	178,524
固定負債		
长期借入金	56,773	45,484
引当金	1,074	866
退職給付に係る负债	27,100	24,548
その他	13,278	16,606
固定負債合計	98,226	87,505
负债合計	265,219	266,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,000	44,000
資本剰余金	18,940	18,919
利益剰余金	83,501	86,934
自己株式	△713	△663
株主資本合計	145,728	149,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,769	12,483
繰延ヘッジ損益	△126	48
為替換算調整勘定	△7,301	△7,979
退職給付に係る調整累計額	△448	△974
その他の包括利益累計額合計	△105	3,577
新株予約権	44	13
非支配株主持分	78	87
純資産合計	145,745	152,869
负债純資産合計	410,965	418,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	307,000	282,225
売上原価	229,113	212,858
売上総利益	77,887	69,366
販売費及び一般管理費	70,256	63,305
営業利益	7,631	6,061
営業外収益		
受取利息	710	861
受取配当金	1,015	1,035
為替差益	—	1,068
雑収入	447	659
営業外収益合計	2,173	3,624
営業外費用		
支払利息	1,659	1,427
雑支出	2,521	1,795
営業外費用合計	4,180	3,223
経常利益	5,624	6,463
特別利益		
投資有価証券売却益	1,040	1,999
事業譲渡益	—	5,122
特別利益合計	1,040	7,121
特別損失		
固定資産処分損	—	607
特別退職金	528	951
特別損失合計	528	1,558
税金等調整前四半期純利益	6,136	12,026
法人税、住民税及び事業税	1,055	625
法人税等調整額	3,090	4,013
法人税等合計	4,145	4,638
四半期純利益	1,991	7,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,975	7,376

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,991	7,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,723	4,712
繰延ヘッジ損益	65	174
為替換算調整勘定	1	△669
退職給付に係る調整額	△513	△526
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	1
その他の包括利益合計	△2,171	3,692
四半期包括利益	△180	11,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△204	11,058
非支配株主に係る四半期包括利益	23	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,136	12,026
減価償却費	11,087	11,230
引当金の増減額（△は減少）	2,211	△2,145
受取利息及び受取配当金	△1,725	△1,897
支払利息	1,659	1,427
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,025	△1,982
固定資産処分損益（△は益）	320	591
事業譲渡損益（△は益）	—	△4,824
売上債権の増減額（△は増加）	20,117	7,415
棚卸資産の増減額（△は増加）	△22,140	△16,718
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,551	179
その他	△6,482	△8,198
小計	6,607	△2,896
利息及び配当金の受取額	1,120	1,181
利息の支払額	△1,492	△1,236
法人税等の支払額	△2,719	△2,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,517	△5,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,207	△6,564
無形固定資産の取得による支出	△4,228	△4,647
投資有価証券の売却による収入	4,222	3,491
短期貸付金の回収による収入	—	1,373
事業譲渡による支出	—	△1,560
事業譲渡による収入	—	1,322
長期前払費用の取得による支出	△2,786	△3,674
その他の支出	△296	△248
その他の収入	145	810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,151	△9,696
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	15,110	20,696
長期借入れによる収入	4,700	—
長期借入金の返済による支出	△11,638	△9,122
配当金の支払額	△2,585	△3,884
リース債務の返済による支出	△2,800	△2,316
その他	44	38
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,831	5,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	597	851
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,204	△9,227
現金及び現金同等物の期首残高	34,422	36,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,217	27,009

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パブリック ソリューション	エンタープライズソリューション	コンポーネントプロダクツ	EMS	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	70,310	132,427	55,848	48,118	306,704	295	307,000	—	307,000
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,959	227	4,768	406	10,362	7,695	18,058	△18,058	—
計	75,270	132,655	60,616	48,525	317,067	7,991	325,059	△18,058	307,000
セグメント利益 又は損失 (△)	2,694	11,755	2,099	△1,575	14,974	△1,021	13,952	△6,321	7,631

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、用役提供等を行っております。
2. セグメント利益又は損失の調整額△6,321百万円には、セグメント間取引消去265百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,587百万円及び固定資産の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	パブリック ソリューション	エンタープライズソリューション	コンポーネントプロダクツ	EMS	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	85,833	103,985	48,117	44,013	281,949	276	282,225	—	282,225
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,630	182	5,060	292	8,165	7,153	15,318	△15,318	—
計	88,464	104,168	53,177	44,305	290,115	7,429	297,544	△15,318	282,225
セグメント利益 又は損失 (△)	7,113	7,424	321	△250	14,610	△1,101	13,508	△7,446	6,061

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、用役提供等を行っております。
2. セグメント利益又は損失の調整額△7,446百万円には、セグメント間取引消去127百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△7,514百万円及び固定資産の調整額△59百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、当社の特定子会社かつ完全子会社であったOKI DATA MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD.を、2025年5月22日付でエトリア株式会社と締結した吸収分割契約に基づき、エトリア株式会社へ承継させたため、連結の範囲から除外しております。